

個別公共事業評価結果一覧

■平成25年度予算に係る再評価について

・評価指標として、本一覧においては、便宜上B/Cのみ記載しているが、事業評価の実施にあたっては、費用便益分析によりB/Cを算出するとともに、その他の定量的・定性的な効果や事業の実施環境等を総合的に勘案して評価を行っている。

【公共事業関係費】

【ダム事業】

(直轄事業等)

都道府県 (実施箇所)	事業名	全体事業費 (億円)	B/C	対応方針	備考
宮城県	鳴瀬川総合開発事業	1,197	1.1	見直し継続	
秋田県	鳥海ダム建設事業	863	1.8	継続	
長崎県	本明川ダム建設事業	500	1.2	見直し継続	

※1:本資料については、検討主体から国土交通大臣に報告された、ダム事業の検証に係る「検討結果の報告書」等に基づき作成している。

(補助事業)

都道府県 (実施箇所)	事業主体	事業名	全体事業費 (億円)	B/C	対応方針	備考
宮城県	宮城県	筒砂子ダム建設事業	833	—	中止	今後の治水対策のあり方に関する有識者会議のご意見を踏まえ、検討内容は、基本的に、「中間とりまとめ」(※1)の共通的な考え方に沿って検討されていると認められる。「鳴瀬川総合開発事業」と「筒砂子ダム建設事業」の検証に係る検討を共同で行い、目的別の総合評価の結果が、両事業を統合し、「筒砂子ダム規模拡大と漆沢ダム(既設)との容量再編案」が最も優位となった。したがって、「鳴瀬川総合開発事業」と「筒砂子ダム建設事業」を統合することとし、直轄河川への事業効果に鑑み、「鳴瀬川総合開発事業」として調査を「継続」することが妥当であると考えられ、「筒砂子ダム建設事業」を中止するとして、検討主体の対応方針「中止」は妥当であると考えられる。 よって、補助金交付に係る対応方針については「中止」とする。
三重県	三重県	鳥羽河内ダム建設事業	153	1.3	見直し継続	

※1:「今後の治水対策のあり方について 中間とりまとめ」(平成22年9月 今後の治水対策のあり方に関する有識者会議)

※2:本資料については、検討主体から国土交通大臣に報告された、ダム事業の検証に係る「検討結果の報告書」等に基づき作成している。